



どうみょうじ 高殿苑 通信



社会福祉法人
邦寿会
since 1921

2022年4月1日付けで会長職を拝命致しました羽柴です。どうぞよろしくお願い致します。

昨年創立100周年を迎えた邦寿会は、サントリー創業者である「鳥井信治郎初代理事長」の強い信念と強い思いによってできた法人です。現在は大阪市旭区で「高殿苑」「つぼみ保育園」「旭区西部地域包括支援センター」と、ここどうみょうじ高殿苑（高殿苑かしわらケアプランセンター含む）で次の100年に向け新たにスタートしています。

私自身は邦寿会に入職して38年目を迎えました。この間、高殿苑（大阪市内初の特別養護老人ホーム）、天野苑（大阪市立軽費老人ホーム：2012年3月末閉苑）、どうみょうじ高殿苑、包括支援センター、法人事務局を経験させていただきました。

ここ「どうみょうじ高殿苑」は、昭和9年に創業されたサントリー道明寺工場の跡地に建設されました。私自身も建設プロジェクトメンバーとして参画し、初代総合施設長としての勤務と大変思い入れのある施設です。

建設コンセプトは、ご利用者お一人お一人の住まいを造ろうということでした。それまでの生活の継続を目指し、住み慣れた地域で「住まい」を意識した個室で、自己決定に基づいた生活を送るという形で、創業者の意思を進化発展させました。

邦寿会は人の幸せをサポートする仕事をしていますが、邦寿会職員だけでは限りがあります。どうみょうじ高殿苑開設後も地域の大勢の皆様を支えられながら15年目を迎えることが出来ました。

邦寿会の理念「笑顔と思いやり、共に暮らし、安らぎと喜び分かち合う」を皆様と一緒に追い求めたいと思いますので、今後ともよろしくお願い致します。

会長就任のご挨拶

邦寿会会長

羽柴 誠一





3年連続！夏の恒例

3年前より恒例となったグループホームの中庭にひまわりを植えました

ひまわりの種類を講義しました

2週間でごんなに成長しました!

壘芋とごぼはんでいろいろおやき

5月19日お食事は食べていただきにくいけど... 壘芋入りのおやきでお食事が気分を味わっていただきました

おいしかったですよ~

グループホーム 中庭だよ

文責：山下

歯科衛生士来たる!

北川歯科衛生士 食前の口腔体操

施設のご入居者の口腔ケアを担っていた北川歯科衛生士が、4月からデイサービスご利用の皆様にご昼食前の口腔体操や食後の歯磨き指導等、食事をおいしく食べること・飲み込みをしっかりできるサポートをしています。

個々の嚥下や呼吸の状態を観察するために、ペロ・くちびる・頬の筋肉の動きを観たり、道具を使ってトレーニングをするなど、お口から元気になるお手伝いをさせていただきます。

歯間ブラシ ペロのトレーニング 呼吸のトレーニング

文責：藤本

思い出館

第40回

特別養護老人ホーム

志伯久子様

大先輩のライフヒストリーにクローズアップ



今回は、特別養護老人ホーム藤ユニットに入居されている志伯久子様をご紹介します。

昭和9年3月2日泉佐野市にてお生まれになりました。お父様が戦争で他界されたため、ご家族のために小学校の時から電車に乗って大阪市内まで魚の行商に出られていたそうです。

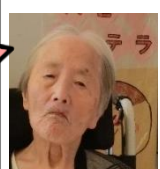
ご主人とは共通のお仕事で知り合ご結婚され1男1女に恵れました。ご主人と難波で練り物製品の会社を経営され、朝早くから夜遅くまで魚や野菜の仕入れ、製造加工、経営と会社のあらゆる業務をされていきました。家では、お子様たちに不自由な思いをかけず、多大な愛情で、家族を大切にされる優しいお母様だったそうです。ご主人が他界されて2年後には会社をたたまれました。66歳から79歳までの間は、新今宮にある弁当屋の厨房で調理員として働かれていました。毎日天王寺から新

今宮まで歩いて通勤し、パートでありながらお店をほぼ任されていたそうです。経営者の責任から解かれ、自分のやりたいことができ、一番楽しい時期だったのではないかと息子様は振り返られています。

息子様とは3か月に1回はバス旅行を楽しまれました。たくさん旅行された旅行の中でも京都の貴船の川床料理を食べ、嵯峨野のトロッコ電車に乗った時のお母さまの楽しそうな顔が一番印象に残っているそうです。

まだまだ、面会にも制限がありますが、毎週息子様やご家族が会いに来てくださるのをしみにされています。志伯様はお話好きだったのでお話しして、苑でも沢山お話しして、志伯様が笑顔で安心して過ごせるよう支援していきたいと思ひます。

聞き取り：利光 文章：辻村



お花見会



3月30日から各部署でお花見会を開催いたしました。今年度は感染対策として、ボランティアさんによる演奏会はできませんでしたが、苑庭の満開の桜の下でお茶会をすることができました。連日天気にも恵まれ、春の陽射しを感じながら満開の桜を見るのができました。その満開の桜を背景に番傘を持つて記念撮影を行うと「きれいに映っているね」「外に出ることが少ないから見れてよかったですわ」と皆さん笑顔になられた。利用者様、職員ともに素敵な時間を過ごすことができました。



梅屋様の和菓子



ルノール様のムース

4月7日には、お昼ご飯に調理部渾身の『お花見弁当』、おやつには『和菓子』が出ました。お花見弁当は旬の食材をふんだんに使った春らしい献立で、色とりどりで食欲をそそりました。梅屋様にご協力いただいた和菓子は見た目がかわいらしく、あんこが美味しくて大好評でした。また、ルノール様にはムースの洋菓子の上に桜の花びらを飾っていたいただき、見た目も鮮やかでした。来年も皆さんと満開の桜を見に行くのが待ち遠しいです。

地域向けセミナー「終活について」

8/23（木）に開催予定！！

後日、地域の回覧板や駅前駐輪場向かいの掲示板・苑内掲示板でご案内いたします。



予告



住所：藤井寺市
道明寺2丁目1-50
電話番号：072-954-7509
定休日：毎週水曜日(祝日は営業)
営業時間：9:00～19:00



LE・NORD
洋菓子店



LE・NORD洋菓子店は1984年9月にオープン。
創業者である、先代の田中五十六さんと二代目で息子様の裕介さんと親子二代で営まれています。裕介さんは、3歳の頃からお店の手伝いをされながら、五十六さんが、笑顔で洋菓子を作る姿を見て「洋菓子を作る仕事は幸せそうだな」と思い、他店で10年間修業をされた後、お店を継がれました。

お勧めの洋菓子は、「フィナンシェやクッキー等の焼き菓子です。焼菓子は、バター・砂糖・卵・薄力粉だけのシンプルな材料で作るため味のごまかしが効きません。食材を追求し発酵バターと、こだわりの薄力粉を使用し、秘伝のレシピで作っている焼菓子には自信があります」と祐介さんから熱い想いを伺いました。



その他にも、「おひさまブッセ」は外はスポンジで中はトロトロのカスタードで、高齢者の方でも食べやすいと、幅広い年齢層で人気があります。シュークリームは地域の小さな子どもさんが頬張って食べている姿が嬉しく、子どもでも買いやすいお値段となっています。道明寺地区で採れたイチジク等の果物を使用するなど、地産地消を意識したお菓子作りをされておられます。

地域の皆様へメッセージ

店内で飲食が出来きて、地域の小さな子どもから高齢の方が憩いの場として楽しんでもらえるようなお店にしていきたいです。

道明寺
脳トレ
くらぶ

新コーナー『道明寺脳トレくらぶ』
脳を活性化する問題が出題されます。脳の元気は体と心の元気にもつながります！さあ今月はこちらの問題!!

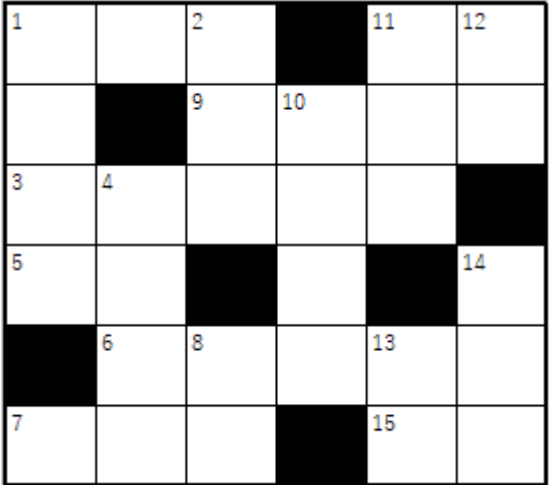
クロス
ワードパズル

縦のわが
①梅雨に
②最近お風
④お深く
⑧お深
⑩お深
⑪お深
⑫お深
⑬お深
⑭お深

横のわが
①春の物
③春の物
⑤春の物
⑥春の物
⑦春の物
⑧春の物
⑨春の物
⑩春の物
⑪春の物
⑫春の物
⑬春の物
⑭春の物
⑮春の物

はえに
きりう
の半こ
の村の
子

詩。お浸しにしてても美味しいです
れ、時間的・精神的に余裕が
「〇海空」で組織されている
る直前のここドマークのブランド
が、がトと〇〇「サクラ〇〇」



先日、ご入居者がNPO法人タダカヨ様主催、吉本興業「レギュラー」のオンラインレクレーションを楽しみました。2年前はこのようなイベントを楽しむなんて考えてもいませんでしたが、「くしゃみと一緒にオナラ出る！あるある探検隊！」さすが漫才師、入居者様は楽しい掛け合いなどに大笑い。施設でのオンラインイベントの参考になりました。

